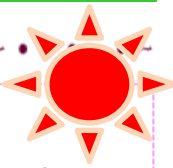


三田市在宅医療・介護連携 支援センター 通信



三田市在宅医療・介護連携支援センター

〒669-1321
三田市けやき台3丁目1番地1 三田市民病院内
TEL:079-565-8766
FAX:079-565-8015



医療・介護に携わる関係者様

寒さも日に日に緩み、春の訪れを少し実感する今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか？
三田市在宅医療・介護連携支援センターが三田市民病院内に2018年7月に設置されて9ヶ月目となりました。当センターを専門職の相談窓口として認知いただけるよう活動する中で、皆様のご活躍の様子やお困り事、三田市の医療・介護の現状等を聞かせて頂きました。
そこで、当センターの活動内容のご報告や、情報共有・情報提供を目的に広報誌を発行することになりました。専門職の皆様にとっても、市民の皆様にとっても、身近な事を中心に、話題をお届けしたいと思っております。
どうぞよろしくお願いたします。

センター相談員は
宮田 法隆(社会福祉士・作業療法士)
石橋 知美(社会福祉士) です。
よろしくお願いたします。

三田市在宅医療・介護連携支援センターについて

【設置目的】

三田市における医療と介護をともに必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを、最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護に関わる**専門職の窓口**を設置し、切れ目無く一体的に在宅医療・介護が提供できる体制を構築すること

※ 市民の皆様から直接の相談はお受けできませんので、ご了承ください

【業務内容】

1. 在宅医療・介護連携に関する相談支援
高齢者における在宅医療と介護の連携に関する相談を受けます。
2. 地域の医療・介護の資源の把握
三田市の医療機関・介護保険事業所の所在地や機能等を把握し、情報提供します。
3. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
医療・介護関係者の協力のもと、連携体制の構築をします。
4. 医療・介護関係者の情報共有の支援
入退院支援ルール監修、情報共有ツールの利用促進を行います。
5. 医療・介護関係者の研修
在宅医療・介護の理解・連携等に関する研修会の企画、実施をします。
6. 地域住民への普及啓発
在宅医療・介護の理解を促す市民講座の開催・啓発活動をします。

2018年7月1日より三田市民病院内に設置されました

三田市
在宅医療・介護連携支援センター

在宅医療・介護連携支援センターとは・・・

医療及び介護を要する高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい生活が継続できるような地域作りが急務となっています。そこで医療と介護が包括的に連携し提供されるように、地域の医療・介護の関係者をサポートするための相談窓口として位置づけられたセンターです。

公的機関 地域医療連携室、高齢者支援室
市民 かかりつけ医をもちましよう
三田市在宅医療・介護連携支援センター 相談・支援 地域に関する相談、支援
診療所 訪問看護 歯科診療所 病院 薬局 居宅介護支援事業所 介護保険事業所 施設
医療介護を支える従事者

例えば・・・

- ・緩和ケアや相取りを積極的にやっている医師を教えほしい
- ・相談してくれる医師や薬剤師を探してほしい
- ・在宅に送院する患者が医療費の多く相談次第に不安がある
- ・在宅医療や介護に関する研修をしてほしい

【所在地】
三田市けやき台
【相談時間】
月～金（祝日・年末年始除く）
9:00-17:00
【相談方法】 電話・面談など

T 669-1321
兵庫県三田市けやき台3丁目1番地1
三田市在宅医療・介護連携支援センター
TEL:079-565-8766 (直通)
Mail: sando_kenkaishinshitsu@sando-hospital.sando.hyogo.jp

※当センターは三田市民病院の敷地を借り、三田市民病院内で運営しております。

【相談コーナー】

これまで対応した相談事例の一部を紹介させていただきます！

- Q:三田市民病院をかかりつけにしている患者様の相談窓口はどこですか？
A:三田市民病院地域医療連携室に確認すると同時に、三田市役所ホームページ内にある「市内病院・有床診療所の入退院調整窓口連絡先一覧」の情報を提供いたしました。
- Q:三田市内で訪問診療や往診をしている診療所を知りたい。
A:収集した情報を活用しながら情報提供しました。

いつでもお気軽に
ご相談ください



RENKEI(活動報告)

地域包括・高齢者支援センターでは毎月各センターが集まるセンター連絡会、さらに保健師・看護師による保健部会、相談職によるソーシャルワーカー部会が行われています。当センターも連絡会と部会に参加させてもらい、地域の課題を聞いたり、情報共有をしています。

第1回三田市病院連絡会を開催しました！

2019年1月30日 三田市民病院の会議室において、三田市内の病院の連携窓口担当者が集まって、連携業務での現状や課題について話をしました。初めての開催という事もあって、みなさん緊張気味でしたが、徐々に課題についての話もする事ができました。



ケアマネジャーさんへアンケートとヒアリングを実施いたしました！

地域の課題抽出と当センターの紹介を兼ね、居宅介護支援事業所のケアマネジャーの元へ訪問し、アンケートを実施させていただきました。アンケートやご意見をもとに、今後の活動を検討して参ります。皆様お忙しい中、ご協力ありがとうございました。



藍地区の見守り藍隊会議を視察しました！

2019年1月31日 三田市の藍地区で定期的に行われているミーティングを視察させていただきました。民生委員やボランティアといった地域住民の代表者と専門職が一つのテーブルを囲み、住民の方の事を考えて活発に議論されていました。

☆医師から学ぶ講演会☆

2019年2月14日(木)三田市総合福祉保健センターにて、平成30年度 介護予防普及啓発事業 医師から学ぶ講演会(三田市社会福祉協議会 三田市地域包括支援センター主催)を当センターも共催し、実施しました。三田市民病院 副院長 整形外科医師の角田 雅也先生が「骨粗しょう症とその予防について」～元気で過ごすために～ と市民向けの講話をしてくださいました。みなさん熱心に講話に耳を傾けられ、講演後も市民の方から積極的に質問される場面がありました。当センターも市民啓発活動として「かかりつけ医を持ちましょう」のチラシを配布し、かかりつけ医についてお話させていただきました。

* information *

☆市民向けの啓発チラシ「かかりつけ医を持ちましょう」を市民へ配布し、設置をお願いしています。表面はかかりつけ医を持つことのメリット、裏面は三田市内の医療機関の一覧となっています。専門職のみなさまにもご活用していただけたらと思います。必要な方は当センターまでお気軽にお問い合わせください。

☆ホームページ開設しています！

<http://www/hospital.sanda.hyogo.jp/renkei/>

かかりつけ医 を持ちましょう

かかりつけ医って？

日常的な診療や健康管理など気軽に相談できる身近なお医者さんのことです。

- 比較的待ち時間が短く、受診の手続きが簡単で診察が受けられる **メリット！**
- 入院や手術検査、高度な治療が必要な場合は適切な病院・診療科を紹介してもらえる
- 病状や健康状態を把握しているため、的確な治療・アドバイスを受けられる
- 長年や定期的な日常の健康管理のアドバイスももらえる
- 夕方や土曜日も診療可能



三田市、三田市民病院、介護予防普及啓発センター